

# 大地の声

2025 December

12

JA CHIBATOUKATSU

JAちば東葛農業まつりを開催しました

ホームページアドレス▶<http://www.ja-chibatoukatsu.or.jp/>



地域を!農業を!盛り上げよう!  
**野田地区農業まつり**

11/  
(土) 15

清水公園  
花ファンタジア  
特設会場



天候にも恵まれ、多くの方にご来場いただき  
ありがとうございました。

今年は市のブース、支店ごとのブースを設け  
たり、ステージイベントとして地域の方に参加  
いただいたりと、会場内の各所で賑わいを見せ  
ていました。





青壯年部の落花生盛り放題



柏地区女性部は小かぶをPR



西船地区女性部は小松菜をPR



ノウフクを消費者にPR



行政の皆さんにもお越しいただきました



地元の太鼓の会も駆け付けてくれました



精米すくい取りに挑戦

11/  
(土)29

あけぼの山農業公園  
ふるさと広場・果樹園

地域を!農業を!盛り上げよう!

## 柏・我孫子・西船地区 農業まつり

3地区合同・あけぼの山農業公園での開催と、初の試みとなりましたが、会場内は常に多くの方が行き交い盛り上りました。

地域の方との交流を通して、農業やJA、地域の活性化に繋がる取り組みとなりました。



宝やかしに挑戦



キャップの寄付ありがとうございました



抽選会で当たったよ



親子で挑戦



お菓子上手に取れるかな?



出発進行!



ポップコーンは今回も人気



愛情たっぷり豚汁販売

## 未来の農業に向けた視察—JA ちば東葛野田地区青壮年部



広大なほ場の説明をうける参加者

JA ちば東葛野田地区青壮年部は10月15・16日の2日間、部員のほか野田市の4Hクラブに所属する会員ら計25名が参加して視察研修を行いました。

一行は、豊かな自然環境に恵まれた山梨県北杜市へ。自社で生産、卸、小売を行う(株)TRISE(トライズ)を訪問し、管理体制などの説明を受けながら施設を見学しました。

そのほか、同社の提携の農園でネギ、レタス、白菜などを栽培する生産者4名の元を訪れ、広大なほ場を前に産地の違いを感じながらもそのノウハウなどを学びました。

参加者からは「規模が大きく、ほ場面積も圧巻」「寒暖差があるため、生育面でも良い環境」と様々な声が聞こえました。

## 本格出荷に向けて統一を

### [JA ちば東葛大山出荷組合]

JA ちば東葛大山出荷組合は10月20日、野田市内で生産者10名と市場3社が参加してキャベツの査定会を行いました。

市場関係者とともに現物を確認しながら、他産地の動向や規格を共有しました。主要産地同様、同組合の地区でも暑さの影響で出荷が半月ほど遅れましたが、生育が進み11月から本格的に出荷が始まりました。

出荷にあたり沢田昇組合長から「産地としての信頼を維持、向上させるためには出荷規格の厳守と品質の安定が重要。安定供給に向けて意思統一を図っていきたい」と挨拶しました。



出荷に向け確認



規格を確認する参加者

### [JA ちば東葛蔬菜組合岡田支部]

JA ちば東葛蔬菜組合岡田支部は10月21日、同支部集出荷場でキャベツの査定会を行い、部員11名のほか東葛飾農業事務所、市場関係者、JA全農ちばが出席しました。

JA全農ちばから今夏以降の状況や市場の動きなどが報告されたあと、市場関係者とともに他産地の傾向などを交え、出荷基準を確認しながら現品査定を行いました。

遠郷功支部長から「盆前と盆後の生育に差が生じたが、階級及び等級をしっかりと揃えて安定した出荷を目指していきたい」と挨拶しました。

### [JA ちば東葛川間園芸部キャベツ部会]

JA ちば東葛川間園芸部キャベツ部会は11月7日、東金野井集出荷場でキャベツの査定会を行いました。

同部会でも昨年より半月ほど遅い査定会となりましたが、部員6名のほか市場関係者2名、JA全農ちばが出席。JA全農ちばから情勢報告を受けた後、市場関係者と現物を手に、今年度出荷の出荷規格や重さなどを再確認しました。

遠藤一彦部会長は「今日の査定会で規格を再確認し、今年度も安定した出荷をお願いしたい」と挨拶しました。



大きさや重さを確認

## 市とともに農業の活性化を！—西船地区

西船地区運営委員会は10月25日、ふなばし朝市に併せ農産物直売所ふなっこ畑で「JA ちば東葛ふなっこまつり」を開催しました。

心配された雨も小降りとなり、開店前からたくさんのお客さんがずらり。抽選会や西船なな姫とのじゃんけん大会、女性部お手製の豚汁販売など催し目白押しで、地域の方にも楽しんでいただけるまつりとなりました。

また、11月9日には市内の農水産物の魅力を知ってもらうためのイベント「第58回船橋市農水産祭」が行われ、青壮年部が小松菜焼きそばを、女性部が小松菜カップケーキの販売を行いました。また、農水産祭に先駆け8日に行われた船橋市農水産祭農產品評会では市内の生産者から野菜の部106点・生活改善の部58点計164点が出点し、当JA管内では以下の皆さんが特別賞を受賞しました。

### ●野菜の部・特別賞（順不同・敬称略）

船橋市長賞・飯塚和之 小松菜

長印船橋青果（株）社長賞・鎌倉優希



青壮年部は今年も完売

（公社）千葉県園芸協会長賞・梨本英子 ブドウ

枝豆 船橋市園芸協会長賞・藤田均 小松菜



熱々のカップケーキをお届け

### ●生活改善の部・特別賞（敬称略）

船橋市長賞・三須美千代 小松菜ロールケーキ

ちば東葛農業協同組合長賞・加藤智香子 収穫時にも使える便利なエプロン

## 身近にある農業を伝える—西船地区



真剣に話を聞いていました

JA ちば東葛西船地区葉物共販組合の飯塚和之さんと西船地区で小松菜を栽培する田中郁生さんは10月16日、船橋市立塚田南小学校の児童を対象に地域農業についての授業を行いました。

この日2人の元を訪れたのは、2学年の児童たち。小松菜のほ場を見学しながら、児童それぞれが考えてきた「小松菜を作るうえでの大変なことは何か」「美味しく食べるにはどんな料理がいいか」などの質問を投げかけました。

この授業は同校の生活科「町はっけん」の一つとして行われ、給食でも使われる地元野菜がどのように作られて届くのかを知ってもらうきっかけとなりました。

## 我孫子市の農業を発信！—我孫子市農業まつり実行委員会

我孫子市農業まつり実行委員会は11月15日、手賀沼親水公園水の館芝生広場で「第42回我孫子市農業まつり」を開催しました。

市内生産者や市民が家庭菜園で作った農産物が並ぶ農産物共進会や即売会、軽トラ市や収穫体験などが行われる中、当JAも東部地区経済センターが出店し、市内産コシヒカリやもち米の「精米すくい取り」を行いました。初めての試みでしたが、消費者の米に対する興味の高まりもあってか、たくさんの方が挑戦すべく長蛇の列が出来ていました。



長蛇の列となりました



## ゴルフ大会を開催！—柏地区運営委員会、西船地区運営委員会

すっかり秋らしい気候になった11月、柏地区運営委員会と西船地区運営委員会がそれぞれチャリティーゴルフ大会を開催しました。この活動は、組合員及び利用者の皆さまの健康増進と交流を目的に開催しており、今年も皆さまのご理解とご協力のもと、多くの方にご参加いただきました。

なお、皆さまからお預かりしました参加費の一部は、柏地区運営委員会からJA共済連千葉を通して交通遺児支援へ、西船地区運営委員会から船橋市へ寄付いたしました。

### 【柏地区運営委員会親睦チャリティーゴルフ大会】

11月11日／サミットゴルフクラブ（茨城県石岡市）

108名参加／大会上位者は以下の通り（敬称略）

●優 勝 山澤規正 ●準優勝 成島正一 ●第3位 増田重雄

### 【西船地区運営委員会チャリティーゴルフ大会】

11月18日／藤ヶ谷カントリークラブ（千葉県柏市）

36名参加／大会上位者は以下の通り（敬称略）

●優 勝 石井直人 ●準優勝 岡庭一美 ●第3位 石井幸男



## 旅を通して交流—JA ちば東葛野田地区女性部



野田地区女性部は10月23日、女性短期大学第4回講座として合同交流会を行いました。

今回は受講生18名と女性部支部役員10名が参加し、群馬県を訪れ秋の行楽地を巡る旅へ。まずは東洋のナイアガラとも言われる「吹割の滝」で会話を楽しみながら適度に身体を動かしたあと、歴史的なかやぶき家屋が特徴の川場温泉の悠湯里庵で、旬の食材を味わいました。その後、ゆば窯での食べ放題でも有名な生ゆば処・町田屋でゆばすべく体験を楽しみました。

見事な秋天のもと、皆さんの会話も弾む旅となりました。

## 秋の移ろいと味覚を楽しむ—JA ちば東葛西船地区女性部

西船地区女性部は11月11日、20名が参加して女性部秋の社会見学を行いました。

秋晴れの中、この日一行が向かったのは茨城県笠間方面。往路で立ち寄った「道の駅常総」では、「食の王国」と言われる茨城ならではの野菜や名産品を購入したり、人気のメロンパンの行列に並んでみたりとそれぞれの時間を過ごしました。その後は、明治41年から続く日本で最も古い菊の祭典「笠間の菊まつり」が開催されている笠間稻荷神社へ。神社境内の随所に飾られた様々な菊を見学しながら、食物・農業の神さまとして崇められたご祭神に手を合わせました。

晩秋への移ろいとともに、茨城県を味わう旅となりました。



# 営農情報

## 【土壤診断を活用して、品質向上を】

柏地区経済センター



佐々木 杉



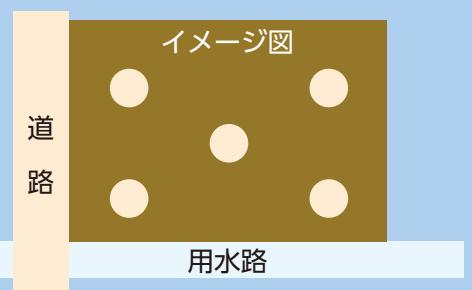
土壤診断を行うことで不足している肥料成分や発生している生育不良の原因を突き止め、適正な施肥設計などを行いましょう。必要最低限の生産コストとより良い品質の向上に繋げるために、今回は土壤診断についてご紹介します。

### 土壤採取方法と調製

#### ▶ 土壤採取場所

- ・日陰、河川、道路などの影響を受けるところを避けて、5ヶ所程度を選びます。  
(一筆圃場内で生育に違いがある場合や、作物を変えている場合は分けて土を採取したほうがより正確になります)

※土を探る深さは水田約15cm、野菜畠約20cm、果樹園約40cmを目安に採取してください。



#### ▶ 調製方法

- ・採取した土をサラサラになる程に細かく碎き、乾燥させてください。この際、直射日光の当たるところでは乾燥をしないようにしてください。

作物名	採取時期
水稻	収穫後（1ヶ月以内）
畠作物 ハウス作物	収穫期か収穫直後
果樹	施肥前

#### ▶ 土壤採取時期

- ・作物の生育後期か収穫直後に行いましょう。
- ・間作、混作のある場合は、施肥前に行いましょう。

### JAから土壤分析装置のご紹介

JAでは、各地区経済センターで簡易土壤分析装置を導入しています。今回導入した土壤分析装置で計測できる成分は、

●窒素(硝酸態窒素・アンモニア態窒素) 2成分 ●リン酸 ●カリ ●石灰 ●苦土  
計6成分になります。

簡易的なので、生産者様へ早く結果をお伝えすることができます。

※pHは計測されませんので、項目内には基準値での表記になります。

※pH・EC等より細かい分析をご希望の方は、全農千葉県本部営農技術センターの土壤分析をご利用ください。(結果が出るまで2~3週間かかる場合がございます)

詳しくはお近くの経済センターへお問合せ下さい

12/20

11:00

開店 (土)



# アンテナショップ daichi

～管内産米の美味しさを最大限に活かす～

## 『マグロ丼』の 提供を始めます！

『マグロ丼』には管内産のお米を使用しお米の美味しさを伝えるほか  
旬の管内産農産物販売など農産物の魅力を伝えます



### アンテナショップdaichiよりお知らせ

日頃よりJA ちば東葛アンテナショップdaichiをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび当店では、更なる地域農産物の魅力発信を目的に業態の見直しを行い、これまで多くのご支持を頂いておりましたオリジナルジェラートの販売を終了し、管内生産者が育てたお米を消費者に味わっていただくべく、新たに『マグロ丼』の提供を開始することとなりました。

また、新たな店舗運営に向け、下記日程にて休業・改装工事を行います。

～改装工事期間～

令和7年12月15日(月)～19日(金)

今後も地域農業の魅力を伝えるお店づくりに努めてまいりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

アンテナショップdaichi

### 農産物直売所「ふなっこ畠」コーナー

今年も新豆の落花生が入荷



農産物直売所ふなっこ畠では、今年も新豆の落花生の販売が始まりました！落花生200g、Qナッツ200g、レトルトゆで落花生を販売しています。

ご自宅用はもちろん、ご贈答用の箱もご用意しておりますので、どうぞご利用下さい。

今年もぜひ新豆の味をご賞味下さい。

# まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。  
間違っている部分を左下の枠内の数字で探ししましょう。



間違いがある部分の数字をお答えください

出題・イラスト：酒井栄子

正解者の中から抽選で5名様にクオカード(500円)をプレゼントいたします。

11月号の答え **2、4、6、9、11**

2 …枯れ葉が欠けていない  
6 …家がない  
9 …焼き芋が皿にのっていない

4 …買い物メモの枚数が多い  
9 …お菓子が増えている



◎応募方法 ハガキ又はEメールにて①答え②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号⑦あっという間に今年もあと少し。1月号のテーマ『あなたが令和8年に力を入れたいことは?』の答え(30字以内にて)をご記入の上ご応募ください。

◎宛 先 〒277-0861 柏市高田362 JAちば東葛 総合企画部「パズル係」または、info@ja-chibatoukatsu.or.jp

◎締 切 12月22日(月) (消印有効)

●当選者の発表につきましては、賞品の発送をもってかえさせていただきます。  
●応募については、管内にお住まいの組合員及びそのご家族の方に限られさせていただきます。  
●ご応募に際して取得しました個人情報は、「個人情報保護法」に基づいてお取り扱いいたします。なお、テーマについてお寄せいただいた一言・ご意見等は「——市 T. Oさん」との表記でご紹介させていただきます。

お便り紹介

12月号のテーマ『今年あなたが頑張ったこと・達成したこと』

●健康で仕事が続いたことです (柏市 S. Nさん)

●1月に糖尿病と診断され、10kg減量し血糖値が下がったこと (野田市 H. Kさん)

●ウォーキングと猫の世話 (柏市 M. Kさん)

●4月中旬より田植後の除草剤・虫予防・草刈りなど、9月上旬の福刈りまで猛暑の中、夫婦共々頑張りました (野田市 M. Sさん)

●健康管理のため、フレイル講座に参加して最後まで頑張ったこと (柏市 K. Iさん)

●休日は朝晩の犬の散歩を行った (野田市 T. Sさん)

●妻と2人で3度旅行に行けたこと (野田市 T. Sさん)

●フィットネスをしているので、体重とウエストサイズがほぼ変わらず維持できています (野田市 Y. Tさん)

●草取り頑張りました! (野田市 H. Nさん)

●今年は暑さが異常でしたが、朝も暑さに負けずによく頑張ったと思います (野田市 H. Sさん)

●リハビリを頑張って歩けるようになりました (我孫子市 T. Kさん)

●大きいサイズを含めて10枚の襷子紙をやっと張り替えたこと (野田市 F. Mさん)

●家財道具の整理及び片付けを達成できました (我孫子市 Y. Sさん)

●母親の介護がまだもう少し親孝行で、悔いなくしたい (柏市 K. Kさん)

●暑い夏、汗しながら習字の練習に取り組み、準師範合格 (野田市 H. Tさん)

●昨年、会社を退職し農業に従事しました。各作物の栽培を頑張った (柏市 A. Kさん)

●ウォーキングです。体重をキープ出来ました! (船橋市 E. Fさん)

●体力をつけるために毎朝柔軟体操と筋トレを1時間くらい行っています (野田市 K. Oさん)

●健康留意したいが、反省することが多い (野田市 M. Kさん)

●米作りを頑張ったが空回りで悔しい思いをした (野田市 T. Kさん)

●学校や指導(柏市)で楽しくてきました! (柏市 A. Sさん)

1月号のテーマ『あなたが令和8年に力を入れたいことは?』です